



いずれも花よりダンゴの面々

札幌は「恋の町」？

東京札幌会幹事 道見 由 貴



昭和を代表するスパースター、石原裕次郎が初めて「恋の町札幌」と歌ったのは昭和47年のこと。浜口庫之助が歌詞に記した札幌に関するキーワードは時計台とアカシアだけなのに、なぜか多くの人を納得させた「恋の町札幌」というインパクトあるフレーズ。以来40年、この歌はカラオケのデュエットソングの定番にもなっており、誰もが「恋の町」と言えば札幌(本当)を思い浮かべるほどに。ちなみに1991(平成3)

年、(時計台の下ではなく)羊ヶ丘展望台に立つクラーク像の近くに「恋の町札幌」の歌碑が建てられました。人を恋することに限らず、何かに想いを寄せることは、切なくも豊かな心の動き。恋はアンチエイジング(心身の老化防止)の妙薬であるとか。「忘れはしない」「どこかちがう」「なぜか私にやさしくする」恋しい故郷をそれぞれの心に思い描きながら、東京札幌会では毎年、「新春の集い」で「恋の町札幌」を歌い上げます。

観桜会雑感

明治神宮散策と代々木公園の桜を観る会

東京ふるさと岩内会副会長

庄崎

悟



4月7日(土)、恒例の花見会は晴天の中開催された。昨年は地震のため自重して中止したが2年振りの花見会とあって40名を越す会員の皆様が集まった。事業部のスタッフが早朝7時に場所を確保設定して準備万端を整えて会員を迎えた。

先ず午前11時に原宿駅前明治神宮鳥居前に集合して神宮を参拝、それぞれ無病息災を祈願する。正午から

会場写真撮影の後、乾杯で宴会が始まる。岩内亦で和気藹々の中、サケ、サツボロビール、酒の肴、弁当、団子を戴きながら笑いが絶えない。岩内の町の活性化の話しや、岩内神社の桜の話しなど様々であった。

紅い小さな花の咲きこぼれが青いシートの上に散るのを見て、誰かが桜の花は花の代表でもあるねーと言って、古今集の歌を口ずさ

んだ。「ひさかたの、光のどけき、春の日に、静心なく花の散るらむ」

散りゆく花は何も語らず、木から離れ、代々木公園の池に集まる。落下流水の意味の風流な一面を、我々に与えてくれた。岩内会は現在約400名の会員で結束されています。それぞれ誘い合い秋の総会でまた楽しく再会出来ることを約束して三本締めで散会した。

濃いシチュー

今年は、生クリームがすごい。

濃いシチュー クリーム

濃いシチュー ビーフ

New 濃いシチュー ハヤシ

洋食屋さんで味わうような奥深い味わい。

東京サロマ会 会長 長足利 稔 副会長 長西澤 孝津 副会長 長杉谷 博利 副会長 長浦島 外吉	東京美幌会 会長 長八嶋 忠雄 副会長 長市川 冬兵衛 (兼オホーツクふるさと会連合会 事務局長)	おけと会 会長 長石井 敏明 副会長 長石澤 隆光 副会長 長遠藤 千代子 副会長 長高木 靖雄	東京深川会 相談役 長杉村 豊 会長 長関 肇 幹事 長倉山 昭藏	あしよろ会 会長 長森 正司 事務局長 長加藤 公範 顧問 長五十嵐 邦男	東京白老会 会長 長望月 豊 副会長 長阪正行 副会長 長堀川 哲夫	東京中標津会 会長 長西澤 章二	東京幕別会 名誉会長 長上田 欣也 会長 長勝山 昌	東京広尾会 名誉会長 長土谷 祐太 会長 長小林 英男	東京稚内会 会長 長小坂 輝雄 副会長 長加藤 誠一 副会長 長濱 森憲一	東京幌加内会 会長 長井口 千城 事務局長 阿部 功一	東京士別ゆかりの会 会長 長石玉 英明	東京ふるさと斜里会 会長 長宮武 直樹 副会長 長三宅 雅久	東京北見会 会長 長井戸 理恵子 幹事 長作田 英二	東京標津会 会長 長太田 八十六	株式会社双文社 代表取締役 今井 茂雄
--	--	--	--	--	---	---------------------	----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	------------------------	--------------------------------------	----------------------------------	---------------------	------------------------